



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月31日

上場会社名 イチカワ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3513 URL http://www.ik-felt.co.jp  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 蛭間 良右  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 高倉 幹郎 (TEL) 03(3816)1111  
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	5,681	△6.4	367	26.7	351	56.9	280	90.4
23年3月期第2四半期	6,067	8.4	290	—	223	—	147	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 203百万円(—%) 23年3月期第2四半期 △260百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	10.45	—
23年3月期第2四半期	5.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	26,495	16,292	61.5
23年3月期	27,545	16,196	58.8

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 16,292百万円 23年3月期 16,196百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,900	△2.8	700	6.4	450	△10.7	430	347.9	16.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 ( )、除外 一社 ( )

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年3月期2Q	29,835,758株	23年3月期	29,835,758株
24年3月期2Q	3,008,585株	23年3月期	3,006,769株
24年3月期2Q	26,828,142株	23年3月期2Q	26,830,292株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災の影響による厳しい状況から持ち直しの動きがみられるものの、世界的な景気の減速懸念や急激な円高の進行などにより先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループの主要取引先であります紙パルプ業界におきましては、大震災の影響等により需要が減少していることに加え原燃料価格が上昇するなど、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループの連結売上高は5,681百万円（前年同期比6.4%減）となりました。損益の状況につきましては、収益構造改革の効果による売上原価の減少等によりまして、連結営業利益は367百万円（前年同期比26.7%増）、連結経常利益は351百万円（前年同期比56.9%増）となりました。また、四半期純利益につきましては、特別損益の良化により280百万円（前年同期比90.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

## &lt;抄紙用具関連事業&gt;

(日本)

内需につきましては、厳しい市場環境が続く中、懸命な受注活動が奏功し抄紙用ベルトの販売数量は増加いたしました。抄紙用フェルトの販売数量は減少を余儀なくされました。輸出につきましては、市場競争の激化により抄紙用フェルト及び抄紙用ベルトともに販売数量は減少いたしました。この結果、売上高は4,134百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

(北米)

ドル安に加え抄紙用フェルトの販売数量は減少いたしました。抄紙用ベルトの販売数量が増加したことにより、売上高は446百万円（前年同期比1.0%増）となりました。

(欧州)

抄紙用フェルトの販売数量は増加いたしました。抄紙用ベルトの販売数量が減少したことに加えユーロ安により、売上高は760百万円（前年同期比10.2%減）となりました。

(中国)

抄紙用フェルトの販売数量は増加いたしました。抄紙用ベルトの販売数量が減少したことにより、売上高は111百万円（前年同期比49.9%減）となりました。

## &lt;工業用事業&gt;

国内外とも需要が減退し内需及び輸出ともに販売数量が減少したことにより、売上高は228百万円（前年同期比35.5%減）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,050百万円減少し、26,495百万円となりました。これは主として有形固定資産が596百万円、現金及び預金が528百万円それぞれ減少したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1,146百万円減少し、10,202百万円となりました。これは主として短期借入金が642百万円、災害損失引当金が233百万円、固定負債のリース債務が176百万円、長期借入金が130百万円それぞれ減少したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ95百万円増加し、16,292百万円となりました。これは主として為替換算調整勘定が69百万円減少する一方、利益剰余金が172百万円増加したことによるものです。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ528百万円減少し、2,348百万円（前年度末比18.4%減）となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は以下のとおりです。

## &lt;営業活動によるキャッシュ・フロー&gt;

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益338百万円を計上したほか、減価償却費を源泉とした収入738百万円などにより687百万円の収入（前年同期比433百万円の収入減）となりました。

## &lt;投資活動によるキャッシュ・フロー&gt;

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出151百万円などにより、151百万円の支出（前年同期比60百万円の支出減）となりました。

## &lt;財務活動によるキャッシュ・フロー&gt;

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の減少による支出624百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出169百万円、長期借入金の返済による支出130百万円などにより1,032百万円の支出（前年同期比75百万円の支出増）となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）の連結業績予想につきましては、依然として先行き不透明であることから、前回公表の数値を変更しておりません。今後修正の必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しています。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,877,259	2,348,865
受取手形及び売掛金	4,292,221	4,100,201
商品及び製品	1,585,260	1,696,442
仕掛品	708,882	951,890
原材料及び貯蔵品	345,466	355,091
繰延税金資産	221,288	215,416
未収還付法人税等	46,338	12,419
その他	98,569	66,578
貸倒引当金	△4,795	△2,517
流動資産合計	10,170,491	9,744,388
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,919,229	7,637,903
リース資産(純額)	2,912,715	2,744,890
その他(純額)	3,818,959	3,671,715
有形固定資産合計	14,650,904	14,054,509
無形固定資産	163,407	130,258
投資その他の資産		
投資有価証券	2,475,984	2,491,037
繰延税金資産	21,696	21,048
その他	126,240	116,765
貸倒引当金	△62,815	△62,901
投資その他の資産合計	2,561,106	2,565,949
固定資産合計	17,375,418	16,750,718
資産合計	27,545,910	26,495,106

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	565,463	666,551
短期借入金	1,950,325	1,307,743
リース債務	343,049	349,223
未払法人税等	82,172	68,987
賞与引当金	314,230	303,134
災害損失引当金	233,348	—
その他	712,217	665,327
流動負債合計	4,200,807	3,360,968
固定負債		
長期借入金	625,000	495,000
リース債務	2,762,561	2,586,390
退職給付引当金	2,156,680	2,183,934
その他	1,604,596	1,576,668
固定負債合計	7,148,838	6,841,993
負債合計	11,349,645	10,202,961
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,594,803	3,594,803
資本剰余金	2,322,847	2,322,847
利益剰余金	11,407,623	11,580,406
自己株式	△1,061,108	△1,061,392
株主資本合計	16,264,166	16,436,664
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	146,849	139,344
為替換算調整勘定	△214,751	△283,863
その他の包括利益累計額合計	△67,901	△144,519
純資産合計	16,196,264	16,292,145
負債純資産合計	27,545,910	26,495,106



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	6,067,687	5,681,447
売上原価	4,085,756	3,639,027
売上総利益	1,981,931	2,042,419
販売費及び一般管理費	1,691,451	1,674,523
営業利益	290,479	367,896
営業外収益		
受取配当金	38,921	34,658
為替差益	—	15,594
その他	38,364	23,918
営業外収益合計	77,285	74,171
営業外費用		
支払利息	80,730	76,036
為替差損	42,241	—
その他	20,844	14,617
営業外費用合計	143,815	90,653
経常利益	223,948	351,413
特別損失		
災害による損失	—	3,699
ゴルフ会員権評価損	—	8,879
減損損失	102,569	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	13,614	—
特別損失合計	116,183	12,579
税金等調整前四半期純利益	107,765	338,834
法人税、住民税及び事業税	68,066	103,055
法人税等調整額	△107,515	△44,445
法人税等合計	△39,449	58,609
少数株主損益調整前四半期純利益	147,214	280,225
四半期純利益	147,214	280,225

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	147,214	280,225
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△324,683	△7,505
為替換算調整勘定	△83,295	△69,112
その他の包括利益合計	△407,979	△76,618
四半期包括利益	△260,764	203,607
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△260,764	203,607

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	107,765	338,834
減価償却費	737,156	738,680
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	13,614	—
減損損失	102,569	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△18,108	△2,191
賞与引当金の増減額(△は減少)	△800	△11,096
退職給付引当金の増減額(△は減少)	28,133	27,254
災害損失引当金の増減額(△は減少)	—	△233,348
受取利息及び受取配当金	△39,765	△36,199
支払利息	80,730	76,036
売上債権の増減額(△は増加)	△116,384	125,980
たな卸資産の増減額(△は増加)	184,714	△407,382
仕入債務の増減額(△は減少)	104,362	151,980
その他	910	14,228
小計	1,184,898	782,775
利息及び配当金の受取額	39,765	36,199
利息の支払額	△76,723	△74,326
法人税等の支払額	△26,970	△57,056
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,120,970	687,592
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△220,013	△151,437
その他	7,735	△405
投資活動によるキャッシュ・フロー	△212,278	△151,842
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,050,292	△624,521
長期借入金の返済による支出	△130,000	△130,000
セール・アンド・リースバックによる収入	1,456,657	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△125,924	△169,996
配当金の支払額	△106,995	△107,301
その他	△340	△284
財務活動によるキャッシュ・フロー	△956,895	△1,032,103
現金及び現金同等物に係る換算差額	△27,656	△32,039
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△75,859	△528,394
現金及び現金同等物の期首残高	2,032,934	2,877,259
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,957,075	2,348,865

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	抄紙用具関連事業				工業用 事業	計		
	日本	北米	欧州	中国				
売上高								
外部顧客への売上高	4,201,676	441,995	846,308	222,797	354,909	6,067,687	—	6,067,687
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,090,006	—	—	91,532	8,913	1,190,452	(1,190,452)	—
計	5,291,682	441,995	846,308	314,329	363,823	7,258,139	(1,190,452)	6,067,687
セグメント利益又は 損失(△)	1,061,578	8,830	79,976	29,662	△25,424	1,154,623	(864,144)	290,479

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△864,144千円には、セグメント間消去△2,646千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△716,066千円、棚卸資産の調整額△146,898千円、為替レート差額△699千円、貸倒引当金の修正等2,165千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	抄紙用具関連事業				工業用 事業	計		
	日本	北米	欧州	中国				
売上高								
外部顧客への売上高	4,134,395	446,337	760,112	111,671	228,930	5,681,447	—	5,681,447
セグメント間の 内部売上高又は振替高	970,661	—	—	77,604	9,315	1,057,580	(1,057,580)	—
計	5,105,057	446,337	760,112	189,276	238,245	6,739,028	(1,057,580)	5,681,447
セグメント利益又は 損失(△)	715,034	15,130	82,803	16,674	△5,549	824,093	(456,197)	367,896

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△456,197千円には、セグメント間消去7,446千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△704,527千円、棚卸資産の調整額296,416千円、為替レート差額△61,550千円、貸倒引当金の修正等6,018千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。